

総務環境委員会（10月9日・19日） 田口一登議員

「減税日本ナゴヤ」の不祥事続き 市職員（議会事務局）の残業代が予算オーバーに



議運理事会で職員の総従事時間は850時間

総務環境委員会に「市会事務局の超過勤務手当」に関する資料が提出され、今年4月から9月末までの議会運営委員会理事会の会議時間が89時間余で、昨年同時期の7倍以上に増加。そのうち半分は河合市議問題が議論されており、河合市議問題での理事会に従事した市会事務局職員の総時間は850時間余にのぼっていました。

河合市議問題で理事会が長引いて勤務時間外に及んだケースは9回、14時間余。その分の職員残業手当は、47万円。理事会が、河合市議問題など減税日本ナゴヤをめぐる対応で時間を浪費するばかりか、職員の残業を増やし、市民の税金を費やしているのです。

しかも理事会がよく中断。36回中、中断がのべ33回。中断理由は、河合市議への対応のため（17回）など減税ナゴヤに関わる理由が大半です。理事会に出席している幹事長が考えを表明しても、団員がその決断を支持せず、話が振り出しにもどる、減税ナゴヤの対応は二転三転し、そのたびに理事会は中断。減税ナゴヤには、意思決定の仕組みがないと言わざるをえません。

河合市議問題で緑区市政報告会

日本共産党市議団は27日、緑区東丘小学校で市政報告会を開きました。さはしあこ議員が、9月定例会での本会議質問や決算審査などについて、田口一登議員が「河合市議問題をめぐる市議会の混乱と減税日本ナゴヤの迷走」について報告しました。

河合市議の議員辞職を求めて市議会各派を回ったという人から、「『あの人はどうしても辞めさせなければいけない』とみんなから言われる。リコール以外の署名運動では力にならないか」という質問があり、田口議員は「そんなことはありません。いろいろな形の運動で辞職を求める世論を広げて、辞職を迫ることが大切だと思います」と答えました。



議会運営委員会理事会における主な協議事項と回数

内容		昨年度 1年間	今年度 半年間
議会運営関係	本会議の運営(会期、質疑、議員提出議案等の調整)	46回	12回
	議会の庶務的事項(予算要求等)	6回	8回
	議会改革推進会議	3回	-
	議会改革にかかる提案	-	6回
	常任・特別委員会の構成等	3回	9回
	議会報告会	-	3回
減税日本関係	子ども市会	-	2回
	金城ゆたか議員の薬事法違反	6回	-
	のりたけ勅仁議員の政務調査費問題	3回	-
	新聞報道に対する中村議長の対応	3回	-
	田山副議長の所信表明	-	2回
	河合優議員への対応	-	17回
	リコール署名簿	-	10回
金城ゆたか議員の薬事法違反	-	3回	
中村孝道議員の委員会欠席時の視察	-	3回	

同 理事会における河合優議員への対応状況(4月~9月末)

開催回数			開催時間		
区分	河合関係	理事会	河合議員関係	理事会全体	
開催回数(時間)	17回	36回	総会議時間	44時間47分	89時間16分
中断あり	13回	18回	会議時間	25時間30分	50時間44分
延べ中断回数	17回	33回	中断時間	19時間17分	38時間32分
中断なし	4回	18回			
うち時間外 の開催回数	9回	10回	うち時間外 の会議時間	14時間16分	20時間31分
			会議時間	5時間5分	7時間4分
			中断時間	9時間11分	13時間27分

なにしてるの？減税市議団

減税日本をめぐる主な事件	
2011年6月6日	のりたけ市議団長が政務調査費問題で辞職
2012年3月9日	愛知県警が金城議員を薬事法違反で書類送検
同 16日	中村孝太郎議長の不信任決議案を議決
同 22日	減税日本ナゴヤが分裂、新会派を結成
同 6月22日	河合議員が視察に女性を同伴し、委員長が注意
同 7月 2日	河合市議が政調費で女性コミック誌を購入発覚
同 31日	県警が当て逃げの疑いで河合議員を任意聴取。8月20日自動車運転過失傷害の疑いで書類送検
同 9月11日	議員総会で河合議員の辞職勧告決議を可決
同 9月21日	団・幹で議会運営にかかわらずとも構わないと約束。委員長・副委員長ポストを明け渡す
同 10月 1日	居座った湯川委員長が委員会で不信任を受け交代
同 10月10日	地域環境審議会委員の推薦議案をめぐる取り扱いで減税日本市議団に注意